

嗚呼！青春の日々

皆さんはじめまして、ポリテクセンター秋田の小林と申します。このたび、茨城短大の村岡さんからリレートークの依頼を受けまして、ここ秋田から私のブームについてお届けしたいと思っています。

そもそも村岡さんはポリテクセンター静岡時代からのつき合いでして、過去リレートークされた方々（青木さん、重谷さん、大谷さん）と同様、静岡地区を壊滅状態にし、遺憾なく暴れん坊ぶりを発揮された猛者で、そんな村岡さんからの依頼をむげに断ることもできず、ペンを走らせている次第です。

さて、本題に入りますが、私は22歳から始めたギターと4年前に出会ったMiniCOOPERという車に相変わらずゾッコンであります、今だに情熱を注ぎ込んでいます。ギターはポリテクセンター静岡時代にいただいたものを含め現在4本持っています。結婚式などで演奏することを除けば、ステージの経験は1～2回。そんな私にも9月にとうとう大きなライブをするチャンスが訪れました。バンドばかりが出演するなか、たった2人のアコースティックデュオとしての初ライブ。今からギターと英語の猛特訓をしなくては…。

さらに私とMiniCOOPERという車との出会いについても少しお話ししましょう。これも静岡時代に話はさかのぼるのですが、ある有名な建築家が設計した建築物を愛知県まで見学に行ったときのことです。その建築物のオーナーがMiniに乗っていたのです。その方はMiniのすばらしさ、60歳にして念願かなってオーナーになったことなどを話してくれました。そして森の中を走り抜けていくMiniに一目惚れした私は1週間後、ディーラーで契約の押印を済ませ、1ヵ月後、納車の日を迎えました。その日のことは今でも忘れません。念願の車を手に入れたと同時に借金まで抱えた日ですからネ…。

おそらく一生この2つの趣味とは未永く付き合ってい

くのだろうと思いますが、こちら秋田に来てからもまた新たなマイブームを見い出しました。30歳を超えると体力が日に日に落ち、これではいけない！と、昨年からバドミントンと並行して草野球を始めたのはいいのですが、練習もほとんどナシ、ユニフォームはバラバラというチームを結成し、生意気にもちゃんとした(?)草野球チームと昨年4試合もしてしまいました。なかには市長杯決勝に残るようなチームまでありましたが、3勝1敗という成績を残し、調子に乗った私たちはとうとうユニフォームを作ろうという話を持ち上げ、我らが畠山総監督と渡部キャップを中心に話とはんとん拍子に進み、職員会議でも野球部が正式に承認されました。

さらにはヘルスケアリーダーの一貫として活動をしよう！ということになり、お膳立てはすべて整ったわけです。そしてスポーツ店の方とのデザインの相談も終わり、つい先日、念願のユニフォームができ上がってきたのです。早速袖を通し、野球部以外の職員へのお披露目も済みました。チーム名P. A. S (ポリテク・オール・スターズ)。皆さんとブラウン管を通してお会いできる日も近いかもしれませんよ？

さて、次のリレートークはポリテクセンター静岡時代、公私ともに私の兄貴分として面倒を見ていただいた島田さんをお願いしたいと思います。では兄さん！よろしく！



後列左から2人め、ギターを持っているのが私

明日があるさ（愛知県編）

はじめまして、紹介者の上田さんとは、山梨技能開発センター勤務の時に一緒に塗装を担当していました。訓大の先輩後輩にあたります。上田さんにはとてもかわいなお嬢さんが3人もいらっしゃいます。毎年いただく年賀状のお嬢さん方の写真を楽しみにしています。（1人いただけないでしょうか？）

最近思っていることについて述べたいと思います。

いつものようにスーパーに買い物に行き、食料品売り場で、下の息子が近くにいないので捜していたところ、果物売り場にいるのを見つけた。どうやら、試供品のデラウェアぶどうが目当てのようであった。たまたま試供品がなかったのと、売り子がなくなっていたので、息子は売り物のぶどうの粒を2つすばやく取って食べた。しかも、食べた後、ぱっとその場を離れるすばやさを見せたのだ。

わたしは、これを見てとても胸が痛くなった。息子は食べ物に不自由をしているのか。この子は悪がきになるのかなぁと感じただけではない。この子には常に親がついていないと何をやっているのかわからないと思った。いつまでも、健康で働き続けることが重要だと感じた。デラウェアは、初物であった。たまたま、その日は妻が買い物カゴに入れていたのだが…。

父親として、子どもには好きなものをたくさん食べさせてやりたい。子どもが大きくなって独り立ちするまでは、父親としてがんばって食費を稼いでこなくてはいけないとしみじみ感じさせられた。

我が家は金持ちではない。贅沢をせず、4人暮らせるようにしなくてはいけない。そのために、私の収入は大切だ。働かなければ、食べていくことができなくな

り、生活も惨めなものになるであろう。働けば、人並みの生活が得られる。

訓練生によくリストラされた方がいる。昨年の夏、技能検定で民間の会社に行ったとき、40歳の塗装の指導員のニーズはお宅の会社にありますかと聞いたところ、遠まわしにないと言われたことがあった。そこで、ふと、我に返って思った。もう勤めるところはここ（愛知県）しかない。ただ、一生懸命に仕事に励もうと……。

最近、厄年を終えた。ちょうどこの頃の体調は、長年の運動不足から生活習慣病になっていて、とても危険な時期かもしれない。

職場の定期健康診断でも中性脂肪値が高いとでていた。そこで数年前から通院している。食事療法と運動療法があるという。食事療法のほうは、肉を食べずにもう2、3年経ってしまった。家族でバーベキューをするときも私は肉を食べない。ただ野菜のみである。

運動療法のほうは、最近、職場からトレーニングセンターにじかに行き、腹筋の機械によるトレーニングと水泳をしている。水泳は25mプールを、行きはクロールで、帰りは平泳ぎで泳ぐ。これを30セットほど行う。そのせいか、徐々に体脂肪率が落ちてきた。なんか、血管の壁面がきれいになってきた感じがする。

まだまだ、息子たちのために頑張らなくてはいけない。息子たちは私の生きがだから…。

次に引き継ぐのは、千葉県立船橋高等技術専門校の上山さんです。訓大の寮で一緒でした。この方は、民間から県に移った経歴の持ち主です。機械の先生です。